

# 第1学年 技術・家庭科（技術分野） シラバス

## 1 技術分野の目標

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを目指す。

## 2 学習内容

題材名	題材目標	主な学習内容
「生活を豊かにする木材製品を作ろう」	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術と私たちの生活との関わりを理解する。</li> <li>作品の設計から完成までの見通しを持つ。</li> <li>製作のための材料の性質とその適切な利用方法を理解する。</li> <li>構想図の描き方を理解する。</li> <li>材料に適した工具の仕組みや安全で効率の良い使用方法を考える。</li> <li>設計に合った材料取りをする。</li> <li>適切な手順と方法で製作する。</li> <li>仕上げの仕方を理解し、丁寧な作業法を考える。</li> <li>これからの材料と加工の技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術と私たちの生活（技術の進歩と豊かな生活）</li> <li>生活を調査しよう（製作品の構想・機能・構造）</li> <li>材料の特徴と加工方法を知ろう（材料（木材、金属、プラスチック）の選択）</li> <li>（構想の表示）（キャビネット図と等角図）</li> <li>（材料に適した工具の選択と安全な使用方法）</li> <li>（効率の良い材料取り）</li> <li>（部品加工、組み立て）</li> <li>（塗装、仕上げ）</li> <li>材料と加工の技術の振り返り</li> <li>材料と加工の技術と私たちの未来（環境保全と省エネルギーで生活の見直し）</li> <li>文書処理ソフトを用いて作成</li> </ul>
「ラディッシュを栽培しよう」	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物の育成に適する条件と、生物の育成環境を管理する方法を知る。</li> <li>目的とする生物の育成計画を立て、生物の栽培又は飼育ができる。</li> <li>生物育成に関する技術の適切な評価・活用について考える。</li> <li>これからの生物育成の技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物育成（作物・動物・水産生物・森林）</li> <li>栽培計画・フローチャート</li> <li>評価・活用</li> <li>生物育成の技術の振り返り</li> <li>生物育成の技術と私たちの未来</li> </ul>

## 3 評価の方法

- (1) 授業中の取り組み
- (2) 作業中の様子
- (3) 冊子、レポート等の取り組み
- (4) 定期テスト

	評価の観点	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識及び技能を習得している。</li> <li>すでに習得している知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で概念として理解したり、技能を習得したりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーテスト</li> <li>知識や技能を用いた発表</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>論述やレポートの作成、発表、話し合い、作品の制作や表現等</li> <li>ポートフォリオ</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習に取り組もうとしている。</li> <li>粘り強い取組を行おうとしている。自らの学習を調整しようとしている。</li> <li>※「知識・技能」や「思考・判断・表現」の観点の状況を踏まえた上で評価をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノートやレポート</li> <li>授業中の発言</li> <li>教師による行動観察</li> </ul>

## 4 授業や家庭学習について

- (1) 何事に関しても興味関心を持とう。
- (2) グループの中で積極的に発言・行動し、活発な授業を行おう。